



みんなの森だからこそ、  
荒れていくのを  
黙って見すごせなかったんです。

未来に向かって、  
どんどん伸びろ～

ようやく回復へ向かいはじめた島根県松江市の「田和山の森」。  
ここを舞台に5年余り、毎週欠かさず活動されている  
「里山を守る会」の皆さんの活動に参加してみました。

森や林は、勝手に育っていく。そう思っらっしゃる方は多いと思います。  
しかし、今や多くの森では、人が山に入って手入れをしなかった結果、  
うっそうと竹などが茂っています。  
その結果、生態系が崩れ、小さな草花は絶え、地盤はもろく、崩れやすくなっていました。  
ここ田和山もかつてはそうでした。  
山菜とりや薪とりなど、私たちと密接につながった、かつての森。  
その事実をもう一度取り戻し、森本来の姿を取り戻すために、私たちは動きはじめました。  
森は、私たちが求めています。人の手がなければ、育たない。  
ずっとずっとこの先も、森が活き活きと生きていられるために、私達は毎週手入れをしています。

豊かな緑を子どもたちの未来へ!  
森林を守ろう!山陰ネットワーク会議

山陰の森林に関する活動を展開しているNPO法人やボランティア団体を中心にネットワークを構築し、  
森林保全の輪を広げる活動を展開します。

今回ご紹介する  
グループは

**里山を育てる会**

島根県松江市にある田和山の森。多くの  
樹木が弱っていたこの森を再生したのが「里  
山を育てる会」です。はじめは、学校校区の人々  
が集まり、間伐や植樹などの整備を行ってしま  
したが、次第にその輪が拡大。現在、64名のメン  
バーが森を守っています。その結果、田和山の  
森は小学校や公民館などでの学習の場とし  
ても活用され、地域の人々から愛される  
“ふるさとの山”としての顔を取り  
戻しつつあります。

5

Sun	mon	tue	wed	thu	fri	Sat
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

13:30~15:30  
保全活動

6

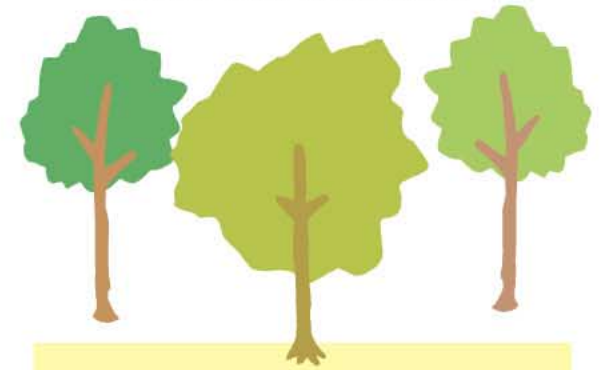
	1	2	3			
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

9:00~11:00  
保全活動

※7月以降も毎週実施の予定です。(雨天中止)

「里山を育てる会」では、スギやヒノキの間伐、枝打ち、  
竹の伐採などの整備を行っています。また、間伐した  
木で藤棚をつくるなど、さまざまなイベントも開催。興  
味のある方は、ぜひ一度、活動を見にいらっしやっ  
てください。毎月第1、第2、第4、第5金曜日の13時  
30分から、毎月第3土曜日は9時から、それぞれ約2  
時間活動しています。

「里山を育てる会」  
〒690-0015 島根県松江市上乃木4-8-7  
会長/下瀬 敏  
連絡先/ 0852-23-6336 (石井)



みんなで  
**木木**を守ろう!



間伐材は藤棚などに再利用しています。

森林を守ろう!山陰ネットワーク会議参加団体のみなさん(4月21日現在)

- 鳥取県
- NPO法人 賀露 おやじの会(鳥取市)
  - NPO法人 サカズキネット(倉吉市)
  - 広葉樹文化協会(鳥取市)
  - 財団法人 南部町地域振興会(南部町)
  - 鳥取県木造住宅推進協議会西部支部(米子市)
- 鳥取市女性の森グループ(鳥取市)
- トトリネット(米子市)
  - 日野川の源流と流域を守る会(日野町)
  - 丸山生産森林組合(伯耆町)

- 島根県
- 出雲市林業振興協議会(出雲市)
  - NPO法人 緑と水の連絡会議(大田市)
  - NPO法人 もりふれ倶楽部(松江市)
  - 源流の森里山づくり(邑南町)
  - 財団法人 島根県西部山村振興財団(浜田市)

- 里山を育てる会(松江市)
- しまねフォレスト・ネットワーク出雲(出雲市)
- 森の仲間(出雲市)
- 遊木民倶楽部(益田市)

- 特別協力
- 山陰中央新報社
  - 新日本海新聞社

この広告に関する  
お問い合わせは  
事務局まで

山陰合同銀行 地域振興部内  
島根県松江市魚町10 〒690-0062  
TEL.0852-55-1820